

## 沿岸地域における風速の見える化

当現場は沿岸地域で、日常的に風速が大きい現場である。  
そのため、作業規制がかかる風速を超えたことを早期に察知する必要がある。  
「大型掲示板」「パトライト」「メールシステム」による風速の見える化を図っている。

### ■ 運用概要



風が遮られない現場事務所の屋上に  
設置された風速計で風速を観測



掲示板に瞬間風速が表示される

瞬間風速：30m/s以上  
平均風速：10m/s以上 の場合



赤ランプが回転する



メールリスト登録者に連絡がいく  
・各職長（人数が多い場合、グループリーダーも）  
・クレーンのオペレーター  
・社員

メールが届いたら一旦揚重作業中止。  
社員と当該作業職長とクレーンオペレーターにて、  
その日の残りの作業に関して対応を協議し、中止もしくは待機を決定。

LBC新築工事 現場ルール	風速計について
赤ランプが回転したら 一旦作業中止してください	掲示板の表示は 瞬間風速 (m/s)
 平均風速10m/sで 赤ランプが回転	 30m/sで一旦作業中止 してください

現場に大型掲示板を設置し、協力業者さんへ周知。  
メールが届かない人も、赤ランプが回転するのを  
把握して、瞬時の作業中止が可能となる。